

タイトル	丸修の「連携」
名称（学校・地域）	長野県丸子修学館高等学校
日時・場所等	通年の取組
ホームページアドレス	http://www.nagano-c.ed.jp/marukohs

丸修の連携

◎ 地域連携

- 「教室での授業」と
「体験的な授業」
- ・知識を使って何ができるか？
 - ・体験から何を学ぶのか？



◎ 教科連携

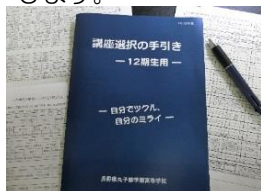
- 学ぶ「目的」と「方法」
- ・何のために学ぶのか？
 - ・どのように学ぶのか？



「国語総合」×「倫理」

選抜される
⇒ 選択する

「日本の若者は、大人から選抜される機会が多いが、自ら選択する機会が少ない。」
1年生は全員共通の必修科目を学習しますが、2・3年生は一部の必修科目を除いて、自分で時間割を作って学習します。
1週間30時間のうち、24時間を選択して学びます。



丸子修学館の教育の柱



【丸子修学館が考える**人間力**のある人とは】
これまでの考えや常識にとらわれることなく、自由に表現する力と、表現したことをかたちにする実行力のある人。
自分とはちがう他者を認め、きまりや約束をまもりながら、ともに汗を流すことができる人。
目標に向かい、努力する気持ちと、目標や夢の実現に向けて努力を続けることができる人。
書く、読む、計算するなどの基礎的な学力を身につける努力をし、ものごとをきちんと考えることができる人。

キャリア教育

～学びと社会、学びと生き方をつなぎ直す～

産業社会と人間(1年次)

同世代との対話を通して、自分とは何か、これからどう生きるか、自分は何に興味を持っているかなどを考えます。そして、就業体験・各種講演などを通して、学校の外の世界を意識し、改めて自分という存在を見つめ直します。

キャリアスタディ(2年次)

NICE (新聞をキャリア教育に活用する)がキャリアスタディの中心活動です。記事(社会事象)と、自分の問いや生き方がつながった時の感動をめざし、社会の中の自分を意識することを目標としています。

総合研究(3年次)

自分の見つけた課題(疑問)と、それに対するアプローチ(研究)を行います。自分の生き方に関わるテーマや、身近なことでありながら答えが用意されていない問いに対して、「考えて」「行動して」解決に迫っていきます。